

# 令和2年度健康保険組合決算のご報告

第174回ダイハツ系連合健康保険組合会において令和2年度決算が承認されました。

保険料は減収となりましたが、コロナ禍での受診控えやインフルエンザ罹患の激減などで医療費が減少しました。結果、2期連続の経常黒字となりました。

## 健康保険決算

収入合計額 68億8,173万8千円

(予算比 1億5,664万7千円減)

健康保険料 65億1,910万1千円

調整保険料  
7,398万1千円

その他の収入  
817万9千円

国・上部団体  
からの補助金  
2億8,047万7千円

支出合計額 65億5,440万4千円

(予算比 4億8,398万円減)

保険給付費 30億1,059万7千円

高齢者への負担金 32億9,250万5千円

保健事業  
9,530万円

事務費  
7,551万1千円

その他の支出  
8,049万1千円

収支差引残金<sup>(註)</sup> 3億2,733万4千円

経常収支差引額 4,963万6千円

(註)収支差引残金は以下の通り処分しました。

- ・3億2,721万8千円を法定準備金へ積立て
- ・11万6千円を次年度の上部団体への健保相互扶助拠出金として繰越し

## 令和2年度決算(各種基礎データ)

健康保険料率=10.00%

令和2年度適用状況

前年度比

年間平均被保険者数 13,032人

+140人増

年間平均被扶養者数 13,842人

+28人増

平均標準報酬月額 332,035円

▲11,997円減

## 介護保険決算

40歳以上の皆さまから納付いただいた介護保険料は、国に指定された負担額を国庫に納めています。

収入合計額 5億8,877万7千円

(註)収支差引残金は以下のとおり処分しました。

支出合計額 5億8,250万5千円

- ・627万2千円全額を介護準備金へ積立て

収支差引残金<sup>(註)</sup> 627万2千円

高齢者への負担金増加やコロナ禍で見通しが困難な保険料収入や医療費など、今後も厳しい財政状況が予想されます。事業主の皆さま、組合員の皆さまの引き続きのご理解、ご協力をお願い申し上げます。